



六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第13号
校長 齋藤 啓悦
令和 2年7月10日

スロー
ガン

「果敢」 ～大胆な決断で六中革命～

6/25 全校放送による「生徒総会」開催

本来なら5月に体育館で行うはずだった「生徒総会」。3年生のリーダーシップがより発揮される場となるはずでした。全校放送による生徒総会となりましたが、執行部を中心に工夫した形で効果的に行ってくれました。各学級での事前の話し合いも活発な意見が多く出されたということでした。



学校再開したものの、生徒会の委員を決めるのも遅れ、委員会活動も制限されることもありましたが、最近になり委員会の日常活動が目に見えるようになり、六中生の良さを改めて実感するようになりました。

生徒会活動は言い換えれば六中という小さな社会の中での自治的な活動。自分たちで決めたことを自分たちのこととして取り組む。総会では上記のスローガンの

ほか、「六中仲間の約束」も承認されました。

- ①相手の嫌がることをしない。(悪口・暴力・仲間外れ)
- ②相手の良いところを見つけ、認め合う。(多くの人と交流し、絆を深める)
- ③何事にも自ら行動し、全力で取り組む。(誰かのために積極的に働く)

生徒会で決めた約束や活動を全校生徒一人一人が大事にし、六中という社会で多くのことを学び、経験し、成長してほしいと思います。



また、生徒総会の資料の表紙にはたいへん素晴らしいことが書いてありました。それは、「生徒会の理念」と「生徒会のビジョン」です。



◇理念「生徒会活動を通じて社会性を高め、六華の心があふれる集団をつくり、地域社会に貢献する。」

◇ビジョン「生徒全員が授業や部活動、学校行事、地域貢献活動などに生き生きと取り組む。六中生が活躍することで地域の方々に元気と感動を届ける。」
前号の学校だよりで書いた「地域のために貢献する六中生となろう」がまさに

この理念とビジョンです。

「六華の心」を具体的な行動にうつし、自分の心を成長させる。そして人として成長するよう一人一人が取り組んでほしいと思います。

学校生活は生徒皆さんの活動に支えられている部分が多くあります。朝から委員会の活動が始まり、時間通りの放送や給食の準備、清掃や新型コロナの対応(消毒作業や窓を開ける換気、呼びかけなど)など、みんなが気持ちよく、行動にメリハリをつける役割を果たしてもらっています。これは委員会活動だけでなく、学年協議会や学級の係(教科連絡係も含めて)、部活動での役割も同じです。みんながリーダーでなくともリーダーに協力することでいい集団になります。(これは始業式で話した



「いい集団をつくる」ということです。)自分たちの生徒会、自分たちの学校という誇りと自信を持ち、「六中プライド」をいっそう高めてほしいと思います。



六中チャレンジ ～4つの果敢～

- 1 第1、2節 架歎 ～どんな人でも歓迎し、友情の架け橋になる～
- 2 第3節 駆冠 ～最後まであきらめず駆けぬけ冠を手にする～
- 3 第4節 我観 ～自分の姿を見つめ直す～
- 4 第5節 翔完 ～あらゆることにけじめをつけて翔こう～

